

2022

中国地方建設技術開発交流会

参加費無料
オンライン開催！

CPD/CPDS付与

※取得には条件がございます。

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

【サブタイトル】 ～社会資本の適切な維持管理と生産性向上及び防災・減災への取り組み～

UAV近接撮影による点検
(適切な維持管理)

国土交通省資料

BIM/CIM施工
(生産性向上)

国土交通省資料

砂防堰堤工事
(防災・減災への取り組み)

国土交通省資料

今年度の中国地方建設技術開発交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として対面方式の開催に代えて「インターネット配信」により行うことといたしました。

交流会のネット配信は、Microsoft「Teams」を活用して行います。

「Teams」参加にあたっては、各会場の「参加URL」が必要となります。

※交流会の講演内容については、後日、中国技術事務所ホームページに掲載いたしますので、インターネット配信を見逃した方は、ホームページよりご覧ください。



山口県

日時：10月20日(木)13時00分～17時00分

申込締切日：10月18日(火) 16時 定員：300人

広島県

日時：10月25日(火)10時00分～16時00分

申込締切日：10月21日(金) 16時 定員：300人

岡山県

日時：11月 1日(火)13時00分～17時00分

申込締切日：10月27日(木) 16時 定員：300人

島根県

日時：11月 9日(水)10時00分～16時00分

申込締切日：11月 4日(金) 16時 定員：300人

鳥取県

日時：11月16日(水)10時00分～16時00分

申込締切日：11月11日(金) 16時 定員：300人

CPD及びCPDS付与
認定取得団体

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会

※上記団体へは、参加状況を確認したのち、主催者側で申請いたします

(一社) 建設コンサルタンツ協会

(一社) 全国測量設計業協会連合会

(公社) 日本建築士会連合会

(一社) 全日本建設技術協会

※上記4団体へは、交流会後に実施するアンケート調査をご回答いただいた方に受講証明書を配信いたしますのでご自身で申請していただきます

交流会への参加方法

①中国技術事務所ホームページ (<https://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/sangaku/meeting.html>) にアクセスします。オンラインセミナー申込み受付からご希望の会場のURLをクリックすることで簡単に参加いただけます。

②受付後、後日、会議URLが登録いただいたメールアドレスへ配信されます。

※開始時間の30分前より接続可能です。なお、途中からでも接続は可能ですが、CPD/CPDS付与にあたっては条件がございます。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、
中国土木施工管理技士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設私済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路
建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一財)日
本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、中国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護
協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本理化学療法協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

典拠：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部



中国地方建設技術開発交流会

災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

【サブタイトル】 ～社会資本の適切な維持管理と生産性向上及び防災・減災への取り組み～

日時：2022年11月16日(水)

10:00～16:00

会場：オンライン開催 (Microsoft Teamsにより配信)

タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	鳥取県 県土整備部 部長 蒲原 潤一
10:05	基調講演	DX推進による社会資本の維持管理 -橋や道路を使い続けられるために- 鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科 准教授 江本 久雄
10:55	特別発表	鳥取県における建設DXの取り組み 鳥取県土整備部 技術企画課 参事 日笠 雄吾
11:45	休 憩 (昼食)	
12:45	官技術 発表	中国地方整備局における新技術活用の取り組みについて 中国地方整備局 中国技術事務所 技術情報管理官 嶋崎 寛
13:10	開発支援	同時多発する土石流に含まれる多様な粒径砂礫の流送から堆積までを予測可能とする数値計算モデルの開発 鳥取大学大学院工学研究科 助教 和田 孝志
13:35	民間技術 発表	日野川河川工事におけるICT、BIMCIMの全面活用事例の取り組みと今後の発展について 【建設業協会中国ブロック協議会】 美保テクノス(株) 但田 拓志
14:00	休 憩	
14:15	民間技術 発表	舗装統合管理システム「KSSL」による施工管理業務への種々の効果について 鹿島道路(株) ICT推進部 口分田 渉 【日本道路建設業協会】
14:40	民間技術 発表	フル・ファンクション・ペーブ (凍結抑制・事故対策舗装) 【日本道路建設業協会】 (株)ガイアート 大田 佳奈
15:05	民間技術 発表	老朽化したモルタル吹付のり面の補修・補強技術 【全国特定法面保護協会】 日特建設(株) 広島支店 田中 尚
15:30	民間技術 発表	弾性波(S波)トモグラフィを用いた地盤改良体品質の可視化 【日本埋立浚渫協会】 東洋建設(株) 土木技術部 和田 眞郷
15:55	閉会挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所 所長 高木 繁

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御了承ください。

※途中からの参加や途中退席ではCPD/CPDS単位の取得はできない場合がございますので、予め御了承ください。